

木洩れ日のある街 戸建て住宅がつくる街並み

■応募者
SKM設計計画事務所
柴田知彦
東京建築士会 2060252

視点1 相続/土地分割/地区計画・・・これからの住宅地のあり方

高密化・細分化する住宅地 地区計画に基づく次時代の住宅モデル

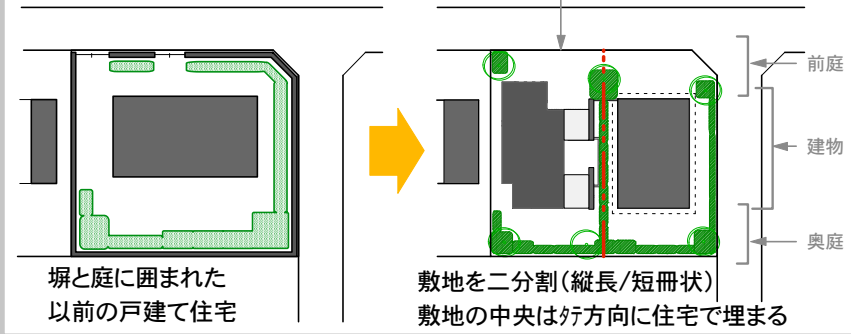
敷地周辺は首都圏郊外住宅地の典型

地域の建築協定が「地区計画」に昇格し、

- ・分割最低限度180㎡・最高高さ9m・壁面線の指定
- ・緑化努力の義務・街並みがドラインの締結が行われた。



宅地分割配置概念図



視点2 地域の街並み景観を創る

街並みの調和した住宅地を目指して

周辺建物との調整、調和。新たな街並みの風景を作り出す。

- ・隣接建物と壁面位置を揃える
- ・沿道には塀を設けない
- ・沿道にはオープンスペース(駐車場利用)を確保
- ・隣地境界は植栽による柔らかな仕切り

